



令和4年度 山形県飯豊少年自然の家 <指定管理者㈱ヤマコー> 所報

# ひめさゆり 11月号

〒999-0605 西置賜郡飯豊町大字添川 3535-33 TEL 0238-74-2331 FAX 0238-72-2342

## いいでの秋 2022 五感を通した新たな発見 そして感動!

山形県飯豊少年自然の家 所長 吉水 順一

今年度は、新型コロナウイルス感染症に係る臨時休館もなく、にぎやかな「いいでの秋の森」を皆さんに楽しんでいただきました。小学校の宿泊学習をはじめ、幼稚園・保育園の「どんぐり広場」や「やきいも体験」など、連日、たくさんの方々にお越しいただきました。

また、本所主催の事業も目白押しで、自然体験活動を思いっきり楽しんだ笑顔がたくさん見ることができました。ご利用いただきました皆様にあらためて感謝を申し上げます。「クマ出没」も今年は今のところ全くなく、子ども達は安心して野外活動を行うことができました。

今年度も、宿泊学習で来所された小学校の「わかれの集い」の中で、「非日常体験と聞いてははじめ不安でしたが、友だちと協力して活動ができたので安心に変わりました。」などの感想を聞くことができ、友だちの大切さ、協力することの素晴らしさに気づくことができたことにうれしく思います。

本所において、「安全・安心」であることは最大の責務だと思っております。これからの冬の活動においても引き続き安全対策に努めてまいりますので、本所でしか味わえない「おもいきり体験」をぜひご利用ください。



W&A秋キャンプ 「いいで少年自然の いえ〜！」

## いいでワイルド&アドベンチャー 秋キャンプ

10月22日(土)、23日(日)の1泊2日で、秋キャンプを行いました。参加者は、小学3年生から中学3年生までの男女20名。新型コロナウイルス感染症の対策を十分にとりながら、3年ぶりの「テント泊」を実施しました。一人一テントになるので、班の人数分テントを建てなければならなかったのですが、友達同士協力し合い活動することができました。また、ビーフシチューをつくったり、スウェーデントーチを囲んで班の絆を深めたりしました。

二日目は、テント撤収の後、今年金野マネージャーが整備した「観察の森(仮称)」で思い思いに野外遊びを楽しみました。スラックラインを上手に渡ったり、木のぼりをしたり、自然ブランコで遊んだりしてとても楽しそうでした。作られた環境ではなく、ある環境をどう生かして楽しめるのか、子どもたちに教えられた瞬間でした。

雨で汚れたテント(30張)を、水洗いし干してくださったホームリーダーの皆様には感謝いたします。今後も子ども達の活動をバックアップしていただきますようお願いいたします。

さあ、次は“冬の冒険隊”です。多くの子どもたちの参加をお待ちしております。



テント設営



野外炊飯



スウェーデントーチ



観察の森で自由遊び

# アツアツやきいもパーティー

この秋のやきいも体験のしめくりとして、11月19日(土)に「アツアツやきいもパーティー」を開催しました。今年も、家族ごとに「手作りかまどで石やきいも」に挑戦してもらいました。毎年の人気企画でたくさんのご家族から申込みがありました。

当日は、曇一つない「秋晴れ」の下、まつかさキャンプ場でブロックを上手に組み立てた「かまど」を作りました。その後、親子で協力し、着火。煙と格闘?の一時間でしたが、無事に焼き上がったさつまいもの味は格別だったようです。また、そのかまどで、おにぎりやフランクフルトも焼き、豚汁と一緒に召し上がっていただきました。

石やきいもや野外活動等、日常では体験できない活動を満喫していただくことができました。



石やきいもづくり



焼きおにぎりに醤油を付けよう



家族でいただきまーす



アツアツ焼いも

## 第2回自然大好き!いいでクラブ

11月6日(日)、今年度2回目の「いいでクラブ」を実施しました。今回は、「こけテラリウム」作りと「焼きりんご」作りに親子4組に挑戦していただきました。

「テラリウム」とは、「ガラスなどの光の通る密閉されたケースの中で陸上などの生物を育てる」ことです。普段何気なく踏みしめている「コケ」ですが、その種類の多さに驚き、奥の深さに感動しました。ガラス瓶の中に素敵な世界をつくられていてとてもきれいでした。

昼食後は、デザートに炭火を使って美味しい焼きりんごを作りました。「美味しい」と親子でほおぼる姿が印象的でした。

親子で、楽しい時間を過ごしていただきました。いいでクラブは、この後、12月に予定しております。楽しいプログラムを準備して皆様のご参加をお待ちしております。



苔の種類を確かめて採集



採集した苔をうまく使って



焼きりんご作り



やっとできた!

## 自然楽校でお祭いだ!

10月2日(日)、本所を会場に自然楽校でお祭いだ!を晴天の下、県内各地から67名の参加者を得て開催しました。今回は、感染対策を徹底してフードコーナーも復活させ、五感をフルに生かした様々な体験活動をしていただきました。

アドベンチャーコーナーでは、丸太切りや火起こし体験で「簡単そうに見えただけどやってみるとかなり大変、難しい。」、クラフトコーナーでは「自分だけの素敵なペンダントを作りたい。」等という声がたくさん聞こえました。1月には「スノーランドフェス」を予定しています。今回以上の盛り上がり出来るよう楽しい企画を準備していますので、楽しみにしてください。



10月1日(土)に、ホームリーダーの皆さんと県立小国高等学校の生徒さんに協力をいただき、8月豪雨で流入したくりの木テントサイトの土砂撤去作業を行いました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。